

百合道子&添田千恵子 聴いて歌って音楽を楽しむ会

～ 夏! ～

第16回 2018.7.21(土)午後3時～4時30分

大磯ちいさな美術館

独唱 独奏

ラメール
島唄
ひめゆりの塔
一本の鉛筆
ピアノ独奏
サマータイム
越後獅子
真っ赤な太陽

皆様と一緒に

夏は来ぬ P66
我は海の子 P96
夏の思い出 P65
さとうきび畑 P190
栄冠は君に輝く(全国高等学校野球大会の歌)
あの丘超えて
少年時代 P196
恋の季節
川の流れのように P118



栄冠は君に輝く

作詞:加賀大介、作曲:古関裕而

- 1 雲は湧き 光あふれて
天高く 純白の球今日ぞ飛ぶ
若人(わこうど)よ いざ
まなじりは 歓呼にこた上
いさぎよし 微笑む希望
ああ 栄冠は君に輝く
- 2 風を打ち 大地を蹴りて
悔ゆるなき 白熱の力ぞ技(わざ)ぞ
若人よ いざ
一球に 一打に賭けて
青春の 讃歌を綴れ
ああ 栄冠は君に輝く
- 3 空をきる 球の命に
通うもの 美しく匂える健康
若人よ いざ
緑濃き 棕櫚(しゅろ)の葉かざす
感激を まぶたに掛け
ああ 栄冠は君に輝く

あの丘超えて

作詞:菊田一夫、作曲:万城目 正

- 1 山の牧場(まきば)の 夕暮れに
雁(かり)が飛んでる ただ一羽
私もひとり ただひとり
馬(アオ)の背中に 眼をさまし
イヤッホー イヤッホー
- 2 お花畑の まひるどき
百舌(もず)が鳴いてる 雲の上
私はひとり ただひとり
遠い都を 思い出し
イヤッホー イヤッホー
- 3 山の湖 白樺の
影が揺らめく 静けさよ
私はひとり ただひとり
恋しい人の 名を呼んで
イヤッホー イヤッホー
- 4 山の牧場の 星の夜
風に揺れてる 灯(ともしび)は
私と同じ ただひとり
泣けば 悲しい山彦が
イヤッホー イヤッホー

恋の季節

作詩:岩谷時子、作曲:いずみたく

- 忘れられないの あの人が好きよ
青いシャツ着てさ 海を見てたわ
私ははだしで 小さな貝の舟
浮かべて泣いたの わけもないのに
恋は 私の恋は 空を染めて燃えたよ
死ぬまで私を ひとりにしないと
あの人が言った 恋の季節よ
- 恋は 私の恋は 空を染めて燃えたよ
夜明けのコーヒー ふたりで飲もうと
あの人が言った 恋の季節よ
- 恋は 私の恋は 空を染めて燃えたよ
夜明けのコーヒー ふたりで飲もうと
あの人が言った 恋の季節よ
恋の季節よ 恋の季節よ



